



兵庫県立西脇工業高等学校同窓会 | 緑窓会会報



CONTENTS

ご挨拶	2
活躍する同窓生	3
全国産業教育フェア	4
平成29年度 秋季兵庫県高等学校野球大会	4
ゴルフコンペ開催	4
同窓会活動報告	5
活躍する部活紹介	6
部活動戦績	6
進路指導部	8
会計報告	8
掲示板	8
編集後記	8



工業祭のご案内



日時 平成29年 11月18日(土) 11:00~13:00
展示・模擬店(一般公開)

緑窓会(同窓会)総会のご案内
みんな集まろう!



日時 平成30年 4月14日(土) 10:00~

場所 緑窓会館

〈写真：第11回ゴルフコンペ〉

55年のあゆみ

緑窓会会長 村上 龍夫 (8回生 電気科)



緑窓会会員の皆様におかれましては、日々ご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。

日頃は、兵庫県立西脇工業高等学校の発展、並びに緑窓会の運営におきまして、深いご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

母校は平成29年11月10日に、学校創立55周年を迎えます。昭和38年に創立し今年55年を迎えますが、その間社会情勢は著しい変化を見せており、いろいろな困難にも立ち向かい激動する時代の歴史を作り上げてきたのではないかと思います。我々は生徒綱領として掲げられております「自立・創造・誠実・勤労」のもとに優れた英知と体力、そして自然を大切にす、心豊かな人創りを教育の基で育った卒業生は、現在の厳しい経済状況の中でも、西脇工業高等学校の卒業生として胸を張り頑張っております。

55年の歴史の中で、陸上競技部が全国高等学校駅伝競走に於いては通算8度の全国制覇という偉業を達成されており、今や「全国に西脇工業高等学校あり」と名を轟かせております。我々の後輩であります山口衛里さんが、日本の代表としてシドニーオリンピックに出場され、見事7位に入賞されました。他の体育部、文化部活動も、陸上部を追い抜くように活動をされております。また創立51年目のスタートの年に、野球部が全国高校野球選手権記念兵庫大会において強豪校がひしめく中、破竹の勢いで勝ち上がり、第95回全国高校野球選手権記念大会へ出場しました。高校野球の聖地である甲子園で公立高校としては29年ぶりの勝利を挙げ、甲子園球場で西脇工業高等学校の校歌が高らかに鳴り響き初勝利を祝いました。アルプス席では、同窓会の皆様が大きな声で校歌を歌い、卒業生一同が心を一つにすることができました。惜しくも2回戦で敗れましたが、ダイヤモンドを駆け巡る選手たちは輝いて見えました。

会員の皆様方には、甲子園出場における経費協力支援に、ご理解とご賛同を賜り、本当にありがとうございました。心より厚く御礼申し上げます。我々の後輩たちの活躍を新聞紙上で見るたびに嬉しく思い、この上ない喜びと誇りを感じます。そして、2020年の東京オリンピックでは、昨年の全国高校総体(インターハイ)において陸上女子1500メートル決勝で高橋ひな、田中希実、後藤夢選手が上位3位を独占する快挙を挙げられ、今年度においては田中希実さんがアジア陸上選手権、国別対抗陸上競技大会に出場し国際的にも活躍されています。競泳男子では梶村尚君が、2016年高校総体のバタフライで100メートル、200メートルの2冠を達成され、現在大学においても第29回ユニバーシアード競技大会(2017/台北)の競泳男子200メートルバタフライで金を獲得されております。私たちが東京オリンピックにおいて陸上、競泳の日本代表選手として活躍を期待しております。これからもさらなる努力を積み重ねて、在校生、また卒業生が活躍してくれることを心から期待しております。

50周年記念事業で建設された同窓会館(緑窓会館)へ、会員の皆様方も一度は立ち寄っていただき、ご覧いただければ幸いです。また、会報の発行にお願いがございます。会報を年1回発行し学校の情報、会員皆様方の情報を発信し、絆を深めていきたいと思っておりますが、諸経費が必要になってきます。これからの会報発行における経費協力をお願い致します。出費多端の折からまことに恐縮ではございますがご協力をお願い致します。

緑窓会の総会を毎年4月の第2土曜日に緑窓会館において開催しております。会員皆様方の出席が不可欠でございます。是非一度ご参加いただき、ご意見をお聞かせ下さい。

最後になりますが、これからの緑窓会(同窓会)活動におきまして、会員皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げますと共に、会員皆様方がご健勝で、今後ますますご活躍されますことをお祈り申し上げます。

GREETING SENTENCE

「もっと上へ、もっと先へ」

校長 寺岡 正人



緑窓会の会員の皆様には、平素より母校の教育活動に多大なご支援とご協力を賜り、誠に有り難うございます。

平成29年3月末日をもって退職された小西前校長の後任として着任しました寺岡正人と申します。

50年以上にわたり、産業界に有為な人材を輩出してきた歴史と伝統があり、スポーツ界でも全国に名を轟かす西脇工業高校の校長として勤務できることを大変誇りに思います。新校長として甚だ微力ではありますが、西脇工業高校の一層の発展に取り組んでいきたいと考えています。よろしく願い申し上げます。

学校の教育活動の円滑な推進には、同窓会、PTA、地域等との良好な関係づくりが重要です。平素より、本校の応援団として、同窓会をはじめとする各組織から物心両面において絶大なご支援を賜っておりますことに、この場をお借りしまして、重ねてお礼申し上げます。また、今年は、複数の地元企業様から視聴覚機器や生徒の安全のための機器等を寄贈していただきました。このように、本校が地元の様々な応援団から支えられていることに感謝の気持ちと同時に、地域から信頼される学校づくりの責任をひしひしと感じています。

さて、兵庫県では、「兵庫が育む、心豊かで自立した人づくりー学び、育て、支える兵庫の教育ー」の基本理念のもと、学びたいことが学べる魅力ある学校づくりのため、県立学校教育改

革が進められ、普通科高校等への新たな専門学科の設置や、職業教育を主とする学科の改編が進められています。

日々新しい分野・職業等が生まれ、職業の多様化が進む変化の激しい社会を迎え、西脇工業高校も10年後、20年後の時代の変化を見据え、地域から愛され、中学生が「行きたいと思う学校」、すべての在校生が「来て良かったと思う学校」になるよう、教職員一同知恵を出し合い、学科改編への一歩を踏み出したところでございます。

現在、生徒たちは「時を守り、場を清め、礼を正す」生活三原則を学校生活の中でしっかり身に付け、学ぶための姿勢を整え、上位のステージへ向かうスタートラインに立っています。これからは、現状に満足することなく、「もっと上へ、もっと先へ」という気概を持って、自らの目標や夢の実現に躊躇することなくチャレンジしてほしいと願っています。

8月の時点では、インドのプハネーシュワルで開催された第22回アジア陸上競技選手権大会に田中希実さんが出場し、1500mで4位に入賞しました。また、全国インターハイでも1500mと3000mで準優勝しています。さらに、専門学科も、ITパスポート試験合格やものづくりコンテスト兵庫大会における電子回路組立部門4位、電気工事部門5位など着実に技術力をつけており、今後の健闘が楽しみです。

最後になりましたが、会員の皆様のお力添えにより、西脇工業高校が一層発展するとともに、会員の皆様のご健勝とご活躍を祈念しまして、ご挨拶といたします。

高校生活で得た学ぶ意欲

機械科 第49回生 田中 隆太さん (大阪大学大学院工学研究科)

私は2012年に西脇工業高校機械科を卒業し、京都の同志社大学で機械工学を学び、現在は大阪大学の大学院で船舶海洋工学を勉強しています。そして来年からは海洋調査を行う国の研究機関で働くことが決まりました。エンジニアとして、将来は深海調査や海底掘削といった海に関わるモノづくりで社会に貢献したいと考えています。

振り返ると中学生だった頃の自分は、これといった夢や目標も無く、成績も中の中といった具合で、「とりあえず工業高校に進んでおけば就職くらいはできるだろう」、その程度の理由で進路を決めてしまいました。そんな私でしたが、進学して間もなく、工業高校ならではの製図や情報技術に関する資格・試験の勉強に熱中していました。それは勉強して得られる知識が将来どう活かせるのかをイメージしやすかったからだと思います。目標を定めて努力をすることの面白味を知り、工業科目だけでなく普通科目に対しても貪欲に学ぶ意欲が湧いてきました。そして工業高校で学んだモノづくりを、機械工学という学問として深く学びたいと考え、大学への進学を決意しました。

私の大学生活は、毎日のようにサークル活動に明け暮れる日々でした。年に1度開催される全日本学生フォーミュラ大会への出場を目指し、チームで1台のレーシングカーを作り上げます。大学の講義で得た機械設計やシミュレーションの知識を、レーシングカーに応用し、より性能の良い車両開発に明け暮れました。チームで苦勞して作り上げた車が、初めて走り出した時には大きな感動を味わい、将来エンジニアを志す決め手となりました。「次は車よりもっと大きなモノづくりに関わりたい」、その時芽生えた強い好奇心が、大学院で船舶海洋工学を学ぶきっかけにもなっています。

西脇工業高校で得たこの「学ぶ意欲」が、これまでの大学・大学院での活動の原動力となり、さらにはこれから、社会人として働く上でも自分の長所になると考えています。



自作したレーシングカー



写真右側でガッツポーズをしているのが田中

高校3年での大舞台を経験して

情報・繊維科 3年 田中 希実さん (女子陸上競技部)

私は今シーズンに、最後のインターハイ、2度の海外遠征など、高校生活の集大成となるような大会が多くありました。いずれも目標としていた優勝を果たすことはできなかったものの、皆さんの支えのおかげで、駅伝シーズンや来シーズンにつながるような、貴重な経験をたくさん積むことができました。

インターハイでは、良いことも悪いことも、今シーズン取り組んできたことはすべて出し切りました。それまでは、思い通りに走れないことにいら立ち、去年の自分と比べて鬱屈としていたのですが、最後にタイム以上の面较去年の自分を超越することができたように思います。

海外遠征では、インドのアジア選手権、フランスのデカネーションという大会に出させていただきました。どちらもシニアを含めた国際大会の上、アジア選手権は世界陸上につながるような大会でした。この2大会を通して、大人の陸上の雰囲気少し触れることができました。現地で体調を崩すなど、初めて海外遠征にありがちなミスをしたりと、それも含めて今の自分を見直し、これからは見据える良い機会になったと思います。

自分の中の高校陸上もラストパートに突入しつつあるので、1つ1つの大会を全力で駆け抜けたと思います。これからもよろしくお願ひします。



全国産業教育フェア

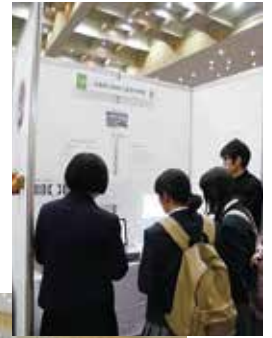
情報・繊維科では知的財産に関する創作力・実践力・活用力を身に着ける学習を推進しております。その成果を工業・農業・水産・商業・家庭・看護福祉と様々な高校が参加する全国産業教育フェア（於 石川）にて発表してまいりました。同じ工業高校でも、ものづくりの技術やロボットから宇宙エレベータと高度な技術や知識を必要とする内容で様々な分野で取り組み、他の専門高校の展示や発表、特許を取得している学校など、大いに今後の学習への刺激となりました。

<参加生徒感想より>

私たちはその中で、カメラとコンピュータを組み合わせて工業製品製造の過程で異物混入や不良品発見システムを展示し、またその成果を意見発表させていただきました。

意見発表では、私たちの話以上の想像していなかった質問やいろいろな話をされて「確かにそうだな」と思う面が多々あり、様々な視点からの意見をもらうことで次の課題を見つけることができました。

この全国産業フェスタに参加して、一番大切なことは様々な大会やフェアに参加して見聞を広げ、常に刺激を受け、日々の取り組みを頑張ることだと思います。



選抜高等学校野球大会 平成29年度 秋季兵庫県高等学校野球大会

2018年選抜高校野球の出場権をめぐる大会、平成29年度 秋季兵庫県高等学校野球大会が開催され母校野球部は決勝で惜しくも明石商業に3-2で敗れたものの兵庫県枠3校の中に入りました。10月21日から行われる2017秋季近畿大会の結果により選抜高校野球に出場の可能性が高まりました。同窓生の皆様からもぜひともご声援をよろしくお祈いします。

【平成29年度 秋季兵庫県高等学校野球大会 結果】

決 勝	西脇工	2-3	明石商
準 決 勝	西脇工	6-4	神港学園
準々決勝	西脇工	5-1	尼崎小田
3 回 戦	西脇工	2-1	武庫荘総合（延長10回）
2 回 戦	西脇工	4-2	北須磨



第11回

緑窓会 ゴルフコンペ開催

4月29日（昭和の日）西脇カントリークラブに於いて第11回緑窓会親睦ゴルフコンペが開催されました。

今回女性初参加で、当日は天候にも恵まれ、そして同伴者や緑窓会メンバー皆様の温かさに支えられ、楽しくプレーすることができました。来年も参加したいと思います。

次回のコンペは男性会員のみなさまはもちろん、もっと多くの女性会員のみなさまに参加していただき、親睦を一層深めたいと思います。



次回、第12回は平成30年4月29日（昭和の日）に開催いたします。

参加希望の方は、事務局へご連絡下さい。 事務局：TEL 0795-22-5506

同窓会 Dosou Report 活動報告

第26回生 平成元年卒業生 同窓会開催

繊維工学科

平成27年10月25日、第26回生繊維工学科卒業生同窓会が西脇ロイヤルホテルにて開催されました。

宮崎薫先生の還暦の御祝いという一大イベントもあり、28名と沢山集まってくれました。

26年ぶりに会った人も多く、名札を見ないとわからない人もいましたが、話すとすぐ高校時代に戻り、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

3年半後の西脇工業高校創立56年目にまた集まろうと約束し、閉会しました。



第6回生 昭和44年卒業生 同窓会開催

工業化学科

平成28年3月27日 地元西脇ロイヤルホテルにておよそ半世紀ぶりの同窓会を開催しました。

横須賀市から担任の小川先生においで頂き先生を囲んで20名の参加者が集いました。近況報告を兼ねた一人ひとりからの自己紹介は昔の面影を思い出すに十分でした。

卒業から半世紀も過ぎているのですが、昔ばなしで大いに盛り上がりとても楽しい時間を共有することができました。

宴会の最後には、懐かしい校歌を輪唱して次回開催を約してあっという間のお開きとなりました。皆様お元気で再会を楽しみにしています。(宮崎敏朗)



第11回生 昭和49年卒業生 同窓会開催

工業化学科

西脇工業高等学校工業化学科を卒業してから42年の歳月が過ぎ、平成29年1月8日に同窓会を開催しました。

クラスの中には、既に亡くなられている友も数名いましたが、大津市・大阪・姫路からも参加してもらい25名のクラスメイトの参加をえました。

各テーブルには、当時の卒業アルバムのクラス写真が置かれていて、写真と現在の友の顔を見て42年という時間を感じながら、みんな還暦を過ぎてはいますが、当時の面影もあり時間を忘れて会話もお酒も弾みました。

同窓会恒例の近況報告では、仕事の事・家庭の事・孫の事・今ハマっている事などの報告があり、話の途中でヤジも入り大変楽しい時間でした。

最後には、次の幹事も決まり年制的な事もあり5年以内に開催する事を約束して終わりました。(幹事一同)



活躍する部活紹介

卓球部

本校卓球部には現在、45名（3年生17名、2年生10名、1年生18名）の部員が在籍しており、卓球技術の向上のみならず、人としての成長を目指して日々練習に励んでいます。

昨年度は、おかげさまで念願の近畿高等学校卓球選手権大会に男子ダブルスで出場を決めました。また、強豪の滝川高等学校を撃破して、近畿高等学校新人卓球大会にも男子学校対抗で出場することができました。シングルスにおいては、3年生の阿部隼万君が岩手県で行われた全国障害者スポーツ大会（身体・一般卓球の部）で優勝、国際クラス別パラ卓球選手権大会（立位クラス8の部）で第3位という成績を収めました。3年後に行われる東京パラリンピック出場を目指して現在も引き続き練習を続けています。



全国障害者スポーツ大会



東播大会県予選の様子



オーストラリア選手との交流



近畿高等学校卓球選手権大会



近畿高等学校新人卓球大会

今年度は、残念ながら近畿大会出場を逃してしまいましたが、東播大会では3年生の村井亮太君が男子シングルスで優勝を果たしてくれました。

1、2年生で構成された新チームは男女共に戦力的にはやや厳しい状況にありますが、“捲土重来”をスローガンに固い結束力で、引退した3年生に負けない戦いをしていきたいと思っています。

また、西脇市が東京オリンピック・パラリンピック卓球競技のオーストラリア選手団のホストタウンに決定したこともあり、本校卓球部も全面的に協力していきたいと考えていますので、今後とも先輩の皆様方、地域の皆様方の変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



東播大会県予選

平成28年度 部活動戦績

体育部

男子バレーボール部

〈平成28年度東播高等学校バレーボール大会〉

第2位 西脇工業高等学校

優秀選手賞 近藤啓太

〈平成28年度東播高等学校バレーボール選手権大会〉

優秀選手賞 西垣雄司

卓球部

〈平成28年度東播高等学校春季卓球大会〉

学校対抗 準優勝 西脇工業高校

男子ダブルス 第3位 前田・村井 組

男子シングルス 第3位 前田悠介

〈10回兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会〉

オープントーナメント 優勝 阿部隼万

〈第70回兵庫県民体育大会卓球競技東播磨地区大会〉

少年男子の部 準優勝 村井亮太

第3位 前田悠介

〈第67回北播地区夏季卓球大会・中高大会〉

男子学校対抗1部 優勝 西脇工業高校A

第3位 西脇工業高校B

〈第16回全国障害者スポーツ大会2016

希望郷いわて大会〉

身体・一般卓球の部 第1位 阿部隼万

〈平成28年度東播高等学校秋季卓球大会〉

男子学校対抗 準優勝 西脇工業高校

男子ダブルス 第3位 村井・瀬川 組

第3位 阿部・廣畑 組

〈第58回兵庫県高等学校新人卓球大会〉

男子学校対抗 第5位 西脇工業高校

〈第8回国際クラス別パラ卓球選手権大会〉

男子個人クラス8 第3位 阿部隼万

〈ゆずりは賞〉

阿部隼万

〈兵庫県スポーツ優秀選手賞〉

阿部隼万

〈兵庫県障害者スポーツ優秀選手賞〉

阿部隼万

男子ソフトテニス部

〈平成28年度北播磨春季ソフトテニス大会〉

男子の部 優勝 竹本・尾上 組

3位 矢野・末廣 組

〈平成28年度北播高等学校夏季ソフトテニス大会〉

団体戦 優勝 西脇工業高校A

準優勝 西脇工業高校B

個人戦 優勝 藤本・末廣 組

準優勝 竹本・尾上 組

3位 柴田・池田 組

女子ソフトテニス部

〈第38回北播磨女子ソフトテニス大会〉

女子の部 準優勝 播磨・杉山 組

〈第62回三木市民大会〉

女子の部 第3位 安則・坂口 組

〈第67回北播選手権ソフトテニス大会〉

女子の部 第3位 稲垣・赤沼

空手部

〈平成28年度東針春季空手道大会〉

男子団体 第3位

高岸・松井・林・鯉淵・藤田

〈関西空手道連合会第42回演武大会〉

高校組手の部 第2位 鯉淵雅己

第3位 藤田敦貴

一般高校生形の部 第3位 辻 翔太

〈平成28年度秋期空手道大会〉

男子団体組手 第3位 西脇工業高校

男子個人組手 準優勝 西脇工業高校

男子団体形 3位 西脇工業高校

柔道部

〈第44回東播磨健民柔道大会〉
 一般柔道の部 優勝 中野 樹
 段外の部 第3位 山口智也
 〈東播高等学校秋季大会〉
 男子団体戦 第3位
 男子個人戦100kg超級 第3位 中野 樹
 第3位 太田垣大智
 〈第39回北播柔道大会〉
 高校一般男子の部 第3位 前田承希
 第3位 村井太一

水泳部

〈第15回東播地区高等学校招待水泳大会〉
 平泳ぎ男子200m 第3位 西山立樹
 〈第60回兵庫県高等学校総合体育大会水泳競技〉
 バタフライ男子100m 第1位 幌村 尚
 バタフライ男子200m 第1位 幌村 尚
 優秀選手賞 幌村 尚
 〈平成28年度文部科学大臣顕彰〉
 幌村 尚
 〈東播高等学校総合体育大会水泳競技大会〉
 男子50m平泳ぎ 第2位 足立悠真
 第3位 西山立樹
 男子100m平泳ぎ 第3位 西山立樹
 女子400m自由形 第2位 谷口由真
 〈平成28年度近畿高等学校水泳競技大会〉
 男子100mバタフライ 優勝 幌村 尚
 男子200mバタフライ 優勝 幌村 尚
 〈平成28年度全国高等学校総合体育大会〉
 男子100mバタフライ 優勝 幌村 尚
 男子200mバタフライ 優勝 幌村 尚
 〈第7回ジュニアパンパシフィック大会〉
 男子100mバタフライ 優勝 幌村 尚
 男子200mバタフライ 優勝 幌村 尚
 男子400mメドレーリレー 第2位
 〈第58回日本選手権(25m)水泳競技大会〉
 男子200mバタフライ 第4位 幌村 尚

野外活動部

〈東播高等学校春季登山大会〉
 第1位 西脇工業高校Aチーム
 阿江・杉山・岡原・渡辺・富阪

陸上競技部

〈第25回金栗記念選抜陸上大会〉
 女子1500m 第2位 田中希実
 第3位 後藤 夢
 〈第63回兵庫リレーカーニバル〉
 男子高校5000m 第1位 加藤 淳
 第3位 上村亮太
 女子高校3000m 第1位 後藤 夢
 〈第69回兵庫県高等学校陸上競技対校選手権大会〉
 男子800m 第4位 西園颯斗
 男子1500m 第2位 加藤 淳
 第3位 西園颯斗
 第5位 寺前友喜
 男子5000m 第1位 加藤 淳
 第3位 加井虎造
 男子3000mSC 第1位 原田和輝
 第2位 境 勇樹
 第4位 大西峻平
 女子800m 第1位 後藤 夢
 第2位 高橋ひな
 第6位 今枝紗弥
 女子1500m 第1位 田中希実
 第2位 高橋ひな
 第3位 後藤 夢
 女子3000m 第1位 田中希実
 第4位 大西結菜
 第5位 磯野恵梨
 女子5000mW 第6位 藤原麻帆

〈秩父宮賜杯第69回全国高等学校陸上競技対校選手権大会近畿地区予選会〉
 男子1500m 第2位 加藤 淳
 第3位 寺前友喜
 第6位 西園颯斗
 男子5000m 第2位 加藤 淳
 男子3000mSC 第4位 原田和輝
 第6位 境 勇樹
 女子800m 第4位 後藤 夢
 第6位 高橋ひな
 女子1500m 第1位 田中希実
 第2位 後藤 夢
 第3位 高橋ひな
 女子3000m 第1位 田中希実
 女子総合 第3位
 〈第100回日本陸上競技選手権大会〉
 女子1500m 第2位 田中希実
 〈第84回兵庫県陸上競技選手権大会〉
 男子1500m 第2位 上村亮太
 男子5000m 第3位 上村亮太
 男子10000m 第1位 加藤 淳
 第3位 加井虎造
 〈第69回全国高等学校陸上競技対校選手権大会〉
 男子5000m 第6位 加藤 淳
 男子3000mSC 第13位 原田和輝
 女子800m 第6位 後藤 夢
 第8位 高橋ひな
 女子1500m 第1位 高橋ひな
 第2位 田中希実
 第3位 後藤 夢
 第4位 田中希実
 女子3000m 第3位 田中希実
 女子総合 第3位
 女子トラック 第2位
 〈第69回兵庫県高等学校ユース陸上競技対校選手権大会〉
 1年男子1500m 第3位 庭月野颯太
 1年男子5000m 第2位 酒井亮太
 2年男子5000m 第1位 三浦拓朗
 第3位 出口航輝
 2年男子3000mSC 第2位 吉島秀信
 第3位 阪本大貴
 1年女子800m 第1位 岡田柚希
 第3位 福永乃得
 1年女子1500m 第3位 木下真白
 1年女子5000mW 第1位 高瀬奈々海
 第3位 豊田由希
 2年女子800m 第2位 今枝紗弥
 2年女子1500m 第3位 磯野恵梨
 2年女子3000m 第2位 磯野恵梨
 〈第49回近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会〉
 1年男子1500m 第15位 庭月野颯太
 1年男子5000m 第5位 酒井亮太
 2年男子5000m 第1位 三浦拓朗
 第4位 出口航輝
 2年男子3000mSC 第2位 阪本大貴
 第6位 吉島秀信
 1年女子800m 第4位 岡田柚希
 第6位 福永乃得
 1年女子1500m 第10位 木下真白
 2年女子1500m 第6位 磯野恵梨
 2年女子3000m 第8位 磯野恵梨
 〈第71回国民体育大会〉
 少年男子A5000m 第7位 加藤 淳
 少年女子共通800m 第5位 高橋ひな
 少年女子共通1500m 第5位 高橋ひな
 少年女子A3000m 第2位 田中希実
 〈第36回日本海駅伝競走大会〉
 高校総合 第3位
 加井・加藤・三浦・大西・上村・原田・寺前
 〈第71回兵庫県高等学校駅伝競走大会〉
 総合第1位 西脇工業高等学校
 加藤・上村・加井・三浦・境・大西・寺前

〈第33回兵庫県高等学校駅伝競走大会〉
 総合第1位 西脇工業高等学校
 田中・高橋・今枝・戸田・後藤
 〈第67回近畿高等学校駅伝競走大会〉
 総合第5位 西脇工業高等学校
 三浦・上村・加藤・加井・原田・大西・寺前
 〈第32回近畿高等学校駅伝競走大会〉
 総合第2位 西脇工業高等学校
 磯野・大西・南・村上・戸田
 〈男子第67回全国高等学校駅伝競走大会〉
 総合6位 西脇工業高等学校
 加藤・上村・三浦・加井・境・寺前・大西
 〈女子第28回全国高等学校駅伝競走大会〉
 総合2位 西脇工業高等学校
 田中・高橋・大西・戸田・後藤
 〈第80回記念中国山口駅伝競走大会〉
 高校の部 優勝 西脇工業高校
 加藤・大西・三浦・上村・阪本・加井・藤本
 優秀選手賞 三浦拓朗
 〈第28回選抜女子駅伝北九州大会〉
 高校の部 第2位 西脇工業高校
 高橋・後藤・大西・田中・南・戸田
 〈第41回中日浜名湖一周駅伝競走大会〉
 総合2位 西脇工業高等学校
 大西・阪本・三浦・境・西園・谷本
 〈第8回西脇多可新人駅伝大会〉
 男子総合の部 第2位 西脇工業高校
 大西・阪本・藤本・三浦・谷本・出口・林田

文化 部

吹奏楽部

〈第63回兵庫県吹奏楽コンクール東播地区大会〉
 高等学校S部門 金賞
 〈第26回東播地区アンサンブルコンテスト〉
 木管3重奏 銀賞 西脇工業高校
 金管7重奏 銀賞 西脇工業高校

放送部

〈第63回NHK杯全国高校放送コンテスト兵庫大会〉
 朗読部門 佳作 伊藤愛麗

情報工学部

〈平成28年度第27回工業教育フェアロボット競技〉
 二足歩行ロボット「かけっこ」部
 優勝 野門田・蓬菜

電気科

〈第28年度若年者ものづくり競技大会兵庫県大会〉
 電気工事職種 第3位 岡部洸太

工業化学科

〈平成28年度高等学校ものづくりコンテスト全国大会近畿ブロック予選〉
 化学分析部門 第3位 山口黎奈
 入賞 伊藤美奈

情報繊維科

〈第36回記念全国高等学校IT・簿記選手権大会〉
 IT部門 団体の部 優秀賞 西脇工業高校
 個人の部 敢闘賞 大石真生
 〈平成28年度第27回工業教育フェアロボット競技〉
 自走式ロボット競技 Basic Class
 キットパーツ部門
 準優勝 藤本・大山
 〈平成28年度パテントコンテスト〉
 理事長賞 黒崎・久保・植山
 優勝賞 黒崎・久保・植山
 優秀賞 廣畑・藤田・吉田
 優秀賞 藤井・村井・村上

進路指導部

来校する採用担当者と話をしていると、多くの企業が本校の生徒を高く評価し、積極的に採用されようとしていることに気づかされます。今年は地元の管内（西脇、多可、加東、加西、小野）から184社、281人分、県内（神戸や阪神、三木、加古川、姫路、丹波など）からは191社、238人分の求人をしていただきました。他府県も含めた求人総数は、2年連続で550人をこえました。「専門知識を持っており、即戦力になる。」「礼儀やあいさつが、しっかりとできており、見ていると気持ちが良い。」「部活動にしっかりと取り組んでいる生徒が多い」これが今の西脇工業の強みだと考えております。しかしこれらの強みは今の現役生の努力だけでできるものではありません。何年もかかって多くの先輩から後輩へと受け継がれてきた伝統が力となり、西

脇工業の評価になっています。また、1万2千人余の卒業生が県内外の企業を支えています。その活躍と実績が、「求人票」という形で、在校生と繋がっていることを私たちは忘れてはなりません。

今年の3年生の進路希望は就職147名（62%）進学91名（38%）です。就職希望者の比率が高い傾向ですが、大学、専門学校への進学希望者も徐々に増えつつあります。日本のものづくりを支える工業高校としての責任を感じるとともに、地域に信頼される高校として努力する所存です。今後とも卒業生皆様のご理解、ご協力そして西脇工業へのご支援をよろしくお願い申し上げます。

最後に、平成29年3月の卒業生（54回生）の主な就職先と進学先を掲載しておきますのでご覧ください。

【主な就職先】

≪管内≫I.S.T加美、IDEC、アクシスマテリア、アスカカンパニー、アマダマシンツール、アライドマテリアル播磨製作所、いけうち西脇工場、伊東電機、(株)ABCゴルフ倶楽部、エスケー化研兵庫工場、(株)大西コルク工業所、小野ダスキン、関西エナジス、光洋機械産業、コトニ、シカタ、シミックファーマサイエンス、社会医療法人社団 正峰会、ジョイフル、新明和工業流体事業部、末廣製作、菅野包装資材、千住金属、ダイケン兵庫工場、トクセン工業、パナソニックエレクトロニクスセンター、パンチ工業、兵庫精密工業所、藤井電工、富士通周辺機、プレミアムキッチン、明々工業、やない外科胃腸科、ユタックス、ヨシデン、ヨドプレ、ライオン・スペシャリティ・ケミカルズ、LIXILサンウエーブ製作所、YKK AP四国製造所
≪県内≫オークラサービス、大地農園、川崎重工業、川崎重工業明石工場、関西電力、関西電気保安協会、関電プラント、キャタピラー・ジャパン明石事業所、極

東開発工業三木工場、近畿工業、クボタ、KCM、神戸製鋼所加古川製鉄所、神戸製鋼所高砂製作所、コベルコ科研、沢井製薬、JFEスチール東日本製鉄所西宮工場、神姫重工、新日鉄住金鋼管事業部尼崎製造所、住友電気工業伊丹製作所、大地化成、ダイハツディーゼル姫路、但馬銀行、東芝三菱電機産業システム、東洋電機、トヨタレンタリース兵庫、西日本旅客鉄道、日鉄住金テックスエンジニアリング、日本化学姫路工場、日本ジャバラ工業、日本ピラー工業、日工、パナソニックライティングシステム、パナレーサー、ハリマ化成、日立オートモティブシステムズ阪神、ビューテック、兵庫パルプ工業、富士電機神戸工場、前川建設、三菱電機伊丹製作所、三菱電機通信機製作所、三菱日立パワーシステムズ高砂工場、モリタ、柳瀬、大和製銜、ラピスネット

≪県外≫かんでんエンジニアリング、きんでん、天満屋、トヨタ自動車、Dream Japan、プレス工業、ワコール
≪公務員≫自衛隊 自衛官候補生、一般曹候補生、多可町役場一般行政職、兵庫県警察

【主な進学先】

≪大学≫藍野大学、大阪学院大学、大阪経済大学、大阪工業大学、大阪国際大学、大阪国際大学、大阪産業大学、大阪総合保育大学、岡山理科大学、☆香川大学工学部、神奈川大学、金沢工業大学、関西看護医療大学、関西国際大学、京都産業大学、京都精華大学、近畿大学、☆高知工科大学 情報学群、神戸学院大学、神戸芸術工科大学、神戸国際大学、神戸女学院大学、神戸山手大学、駒澤大学、上武大学、摂南大学、仙台大学、中央大学、帝京大学、東海大学、東京経済大学、東京国際大学、長浜バイオ大学、姫路獨協大学、兵庫大学、☆福知山公立大学 地域経営学部、明治大学、流通科学大学 早稲田大学（☆：国公立）

≪短期大学≫神戸女子短期大学、姫路日ノ本短期大学、兵庫大学短期大学部、湊川短期大学
≪専門学校≫相生市看護専門学校、アミューズメントメディア総合学院、ECC国際外語専門学校、大阪医療福祉専門学校、大阪リゾート&スポーツ専門学校、大原医療福祉&スポーツ保育専門学校、岡山・建部医療福祉専門学校、播磨看護専門学校、高津理美容専門学校、神戸医療福祉専門学校 三田校、神戸電子専門学校、新大阪歯科技工士専門学校、青経スクール、西神看護専門学校、辻調理師専門学校、トヨタ神戸自動車学校、日本栄養専門学校、ハーベスト医療福祉専門学校、姫路情報システム専門学校、姫路理美容専門学校、兵庫県立農業大学校

掲示板

NISHIWAKI TECHNICAL HIGH SCHOOL NEWS

平成28年度 緑窓会 会計報告書

収入の部 H28.4.1～H29.3.31

項目	決算額	摘要
前年度繰越	3,608,437	
入会金	699,000	平成28年度入学生より徴収（3000円×233人）
	69,900	新入生初会費（300円×233人）
	1,538,332	小野高速印刷より会報誌賛助金
会費	2,472,000	在校生（準会員）より徴収
預金利息	91	中兵庫信用銀行 但馬 郵貯
合計	8,387,760	

支出の部

項目	決算額	摘要
慶弔費	74,000	転退職職員饗別
	2,646,835	
	5,976	総会費
	7,618	ゴルフコンペ
	2,125,126	小野高速印刷
	191,880	卒業生印鑑
	40,000	同窓会開催祝い金（26.11回生）2クラス分
	100,000	陸上部全国出場 お祝い
	30,000	クラブ後援会へ
	30,540	全国大会出場記念品
	5,343	議事録郵便代
	6,824	臨時役員会お茶代
	648	雑費
	10,000	義援金（熊本）
	92,880	芝刈り機
合計	2,720,835	

差し引き残額 8,387,760 - 2,720,835 = 5,666,925円を繰り越します。以上の通り報告いたします。

平成29年4月6日 緑窓会会計係 井本 真弓
監査の結果、通帳及び領収書・関係書類が適正に処理されていることを認めます。

平成29年4月6日 監査 萩原 得男 吉田 道広

同窓会開催をサポートします！

対象者 西脇工業高等学校卒業生

条件 ①同窓会の開催（クラス単位・学年単位クラブOB会もOK！）
②開催後、会報に掲載しますので原稿（約400字）、写真をご提出下さい。

お申し込み・お問い合わせは、メールまたは西脇工業高校内同窓会事務局までお願いいたします。

原稿募集

会員の皆様から様々な原稿を募集いたします。

- ・同期会、クラス会、OB会の報告
- ・旅行記、修学旅行、入学式、高校時代の思い出
- ・卒業生のご活躍の方々、お店の紹介
- ・同期会等の開催告知 etc...

方法は、緑窓会事務局まで、郵送又はメールでお寄せ下さい。その際には、卒業年次（回）、クラス、住所、氏名（回生）、TELをお忘れのないようお願いいたします。また、写真等もお送りいただけますと幸いです。尚、紙面の都合上、掲載できない場合もございますので、ご了承下さい。

[掲載申込 7月末まで]

各種同窓会開催を応援します！

今回の緑窓会会報は、平成30年11月に会報の発行を予定しております。開催時期により対象回生・クラスだけに返信ハガキ等も封入することも可能ですので緑窓会事務局までご相談ください。また、開催補助金も行っております。補助内容につきましては、事務局までご連絡下さい。同窓会の開催後は、開催様子の文章（400～600字程度）と写真とともに同窓会事務局へご報告下さい。次号緑窓会報に掲載させていただきます。

申請内容：どういった同窓会か。（学年会、クラス会、部活動OB会etc...）
開催日時、開催対象人数（事務局で確認することも可能です）、開催場所。

編集 後記

日に日に秋が深まり、露寒の季節となりましたが、会員の皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。11回目の会報をお届けします。この会報には、掲示板を通して「同期会開催のご案内」「広告募集」等の会員に役立つ情報がたくさん載っております。是非、会員相互の

情報交換にご活用いただきたいと思います。また、今後、ますます楽しい紙面にしていきたいと思いますので、学校・事務局宛てにEメール・HP・FAXまたは郵送にてお気軽にお声をお寄せください。ご協力下さいますようよろしくお願い致します。